高校の間口増運動をすすめる

なんとか明年度から狭き門の間口をひろげて中学生のなやみをいくらかでも解消させなければとーこのほど道立足寄高等学校普通科間口増設促進期成会が結成されて、七日に開催の道議会文教林務委員会へ陳情におもむくなど、足寄と陸別の両町で活発な運動をすすめています。

この期成会のメンバーはいずれも両町各校のPTAの会長、副会長で

△会長
石田富男（足寄高）
△副会長
大川義夫（足寄中）
久保省三（陸別中）
△理事
斉藤　伸（足寄高）
川辺正之（西中）
沼田　実（東中）
三品輝雄（小利別中）
平野　守（上斗満中）
七田昭二（中斗満中）
△監事
加藤　満（足寄高）
陶守哲夫（上利別中）

の各氏によって構成され、八月二十四、五日に十勝教育局長、十勝支庁長から道教育庁、道議会文教林務委員、管内選出道議に対して陳情をおこなった結果、七日に文教林務委員会がひらかれるので、その席上で正式に陳情してはとなったものです。

間口増については、すでに両町の理事者、教育委員会自体が先に関係機関への要請、陳情に動いているものの、管内では広尾町や幕別町なども同様に運動しており、全道的にはかなりの数にのぼり間口増そのものが狭き門となっているので、増築しなければならないのですが、足寄の場合は明年は無理で早くても明後年からということになりますが、足寄高校には現在一教室の余裕があるので、先生さえ配置してもらえば増築の心配はいらないから明年から一間口増を、明後年から二間口増を実現してほしいというのが足寄と陸別両町の願いとなっています。

道教委としては、間口増を認めることによって校舎増築がともなうので、限られた教育予算のなかではなかなかオイソレと認めるわけにはいかないようで、かなれば本年中に一教室を

伊藤巡査が特許を申請　居眠り防止装置

「公務のかたわら創意工夫をもって居眠り防止装置を考案し交通事故防止に寄与した功を認めこれを賞す」として、北海道警察本部長の森永正比古氏からこのほど異例の賞状をうけた本別警察署足寄派出所の伊藤篤昭巡査は、その居眠り防止装置機の実用新案特許を申請していましたが、これが特許庁から受理したとの通知がありました。

これは国内ばかりでなく世界各国から農機具機械の特許に実績のある日農機製工の安久津義人社長の指導援助で申請におよんだものですが、伊藤巡査の考案による装置は現在ラワン上足寄、大誉地の三カ所に設けられており、赤外線の作用で自動車が通れば突如としてサイレンが鳴る仕組みは居眠り運転の防止に役立っていますが、伊藤氏が町の交通安全協会や建設業協会の協力を得て製作した実費は一カ所十七万五千円もかかったので、これが新案特許として認められてメーカーの手で大量製産となれば格安となって各地に設置し易くなって普及するのではないかというのがネライで、その結果を期待しています。

異例の道警本部長賞状は現職警察官が職務に関連しての創意工夫だったためですが、特に交通死亡事故では全道有数の多発地帯足寄から登場した交通安全対策考案だけに注目されたものとみられます。

町民の意向調査はじまる　足寄

足寄町では明後五十三年度から六十二年度までの十カ年にわたる新総合開発計画を策定するために町民の意見、提案、要望をきくための意向調査が六日からはじまりました。

初日は役場会議室で農業商工、労働、社会教育、社会福祉、青年、婦人団体からの意向調査で、小林町長からあいさつがあり、松村、既存企業の育成を優先させる

二、育英制度の充実をはかり、若年層の流出を防止する

三、自然保護と健全なレクリエーション基地の建設

◎小笹忠孝氏（地区労）

一、大規模林業圏開発計画は大資本本位の開発を押しすすめようとしており公害や環境破壊のおそれがあるので、全町的な問題として明らかにしてほしい

二、おくれている運動公園の建設をすすめてほしい

◎西村啓一氏（足寄農協）

一、中核農家育成のため大学講座、海外視察、国内研修、優良農家への宿泊実習

二、雑農対策として助成金

三、職業あっせん相談所

ヘルパー制度、優良農家の指定

◎野久郁子氏（婦人会）

一、市街地婦人会の復活

二、他町村婦人会との交流

三、各種講習会を部落にも

◎日置静江氏（婦人会）

一、特別養護老人ホームの拡大

二、身障者の訓練施設

◎長田　栄氏（社協）

一、地域子供会を全町に

二、生涯教育の実施

◎久保与一郎氏（消防団）

一、才一分団消防車の更新

二、消防庁舎の改築

◎小林準道氏（宗教団体）

一、地場産業の振興をはかり、既存企業の育成を優先させる

二、育英制度の充実をはかり、若年層の流出を防止する

三、自然保護と健全なレクリエーション基地の建設

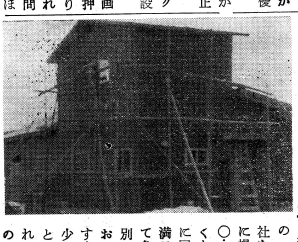
◎小笹忠孝氏（地区労）

一、大規模林業圏開発計画は大資本本位の開発を押しすすめようとしており公害や環境破壊のおそれがあるので、全町的な問題として明らかにしてほしい

二、オンネトーの観光整備については、国へ働きかけ字国道を設け車の乗り入れを禁止し、ラワンから登山口までを道々に昇格をはかり、本別山溪から稲牛、茂ラワン線、陸別から鳥取、展望台に至る観光ルートを三町の政治力を結集して実現をはかる

園地とし、削った斜面は緑地としその後背地は富士ドライブインまで郷土公園の樹種を中心にした森林公園を造成する、足寄神社を里見ガ丘公園内にうつし周囲を樹木で荘厳にし、参道の両側は花樹の並木を造成する、高校下から神社下から総泉寺に至る東斜面を買収してここに桜、つつじなどの花木およびオンコ、トド松エゾ松などを植樹して山手森林公園を造成する

新総合計画の策定へ



新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久保呉服店
足寄町　二一四八

室の筆主

○…「テレビをみて感心した」といって明治大学弁論部の高力泰員長らの一行が来町して本社を取材、大学新聞に掲載とのこと。

○…あまりにもひどくなった本社の工場に同情されて、創刊満二十週年を記念して各方面の方々の特別のご協力を頂いておかげさまで改築がすすみ（写真）もう少しで完成のはこびとなりましたが、これまでとは面目一新の工場となります。

祝
とかち新聞創刊
満二十週年記念

本別町
町長　水元孝夫
助役　藤田高志
収入役　剣持好哉
総務課長　数藤肇
施設課長　鈴木信治
産業課長　中川末五郎
福祉課長　吉田光雄
保健衛生課長　宮下唯雄
税務課長　新津茂樹
管財課長　椿原安夫
水道課長　鎌田一平
企画室長　井出利明

本別町議会
議長　方川新一
副議長　松下一桜
総務委員長　高木章
建設委員長　小川健次郎
文教厚生委員長　作間勝雄
産業経済委員長　佐野薫
議会運営委員長　鳥居健太郎
事務局長　佐竹良男

本別町教育委員会
委員長　土蔵勇
委員　河合悦郎
同　石山美子
同　東条弥
教育長　水野平八郎
同次長　伊藤澄夫

成人病十人間ドック
完全週休2日制
婦人職員採用　三名
一、職種　各職種団体共済保険の取扱い
一、年令　25～50才位まで健康な方
一、給与　固定給七万円十諸手当
一、各種社会保険、企業年金制度あり
一、希望者は略歴送付またはご持参下さい
面接日通知いたします
足寄町三笠通り
協栄生命足寄営業所
T　五一四六二五

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T　二八五五

技術に生きる！
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り T5-2642

秋物衣料を各産地から沢山仕入れてきました
ただいま陣列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T五一二〇二三

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社　桜井家具建具店
足寄町本通り南3丁目　T　5-2362
アコーデオンカーテン　サッシ網戸
各種注文承ります
注文建具
注文サッシ　製作部　足寄町西5区　T5-3315